



## 1 【長寿命化】活動の見直しについて

平成27年度から農地維持支払及び資源向上支払（共同）の交付金の中から、【長寿命化】の活動に取り組むことができる旨を、本通信（第10号）でお知らせしておりましたが、一部、国の見直しがありました。

<見直し内容>

実施状況報告書の備考欄に、使用年度及び使用目的を記載した上で、**次年度への交付金の持越し（繰越し）が、可能**となりました。

<第10号のQ&Aの見直し>

Q3：農地維持支払及び資源向上支払（共同）の交付金から、【長寿命化】の活動に活用することとして、次年度に持越し（繰越し）できるか。

A3：【**できます。**】ただし、前年度（H26）からの「持越し」を【長寿命化】の活動に活用することはできません。

## 2 交付金活動支援システムの改訂版について

平成26年度から開発・運用している「多面的機能支払交付金活動支援システム」については、今年度、①様式等の変更、②農地維持・資源向上（共同）の交付金で長寿命化ができる等、見直しが必要となったことから、システムの改修を行いました。

今回、その改訂版システムを同封しましたのでご活用ください。また、現在、配布済みのシステムを利用されている組織でも、**データが取込めます**のでご安心ください。

なお、システム操作等に係る説明会については、市町村へご相談ください。

## 3 活動作業中に事故があった場合について

多面的機能支払交付金の活動作業中に事故が発生した場合には、市町村の担当者へ速やかに報告してください。最終的には国へ報告することになっておりますので、**事故の大小に関わらず、まずは第1報**をお願いします。（事故報告事項の例は別添のとおり）

これからの作業活動については、冬期間となることから安全管理等には十分に留意してください。

## 4 労務参加契約書の例文について

前回の第11号にてお知らせ致しました、労務参加契約書の例文については、当協議会の**ホームページに掲載**しましたので、ダウンロードのうえご活用してください。

<アドレス> <http://otamagaeru.jp>

<検索> インターネットから、【岩手県多面的機能支払推進協議会】と入力し**検索**後に、【各種様式データ】を**選択**し、【労務参加契約書の例文】を**選択**してください。

## 5 ベンチフリューム等の水路単価及び標準施工図について

活動組織の皆さんが水路等の補修や更新する際、ベンチフリューム及び排水フリューム等（コンクリート二次製品）については、取扱い工場等から見積りを徴収していることと思います。施工場所及び数量によって単価が異なりますが、**県で公表している単価**がありますので目安としてください。

また、**標準施工図**（ほ場整備事業標準設計図）も、公表されておりますので参考としてください。

なお、ほ場整備事業標準設計図には、以下のような工種が掲載されております。

- A 整地工、B 道路工、C 用水路工、D 排水路工、E 管水路工、F 暗渠排水工
- G 付帯工、H その他

<単価は>

インターネットの検索から、【**岩手県農業農村整備事業設計材料単価表**】と入力し**検索**後に、【**平成 27 年度農業農村整備事業設計材料単価表（PDF ファイル）**】を**選択**する。

<標準施工図は>

同様に、【**岩手県ほ場整備事業標準設計図**】と入力し**検索**後に、【**ほ場整備事業標準設計図（平成 21 年 4 月改訂）の一部修正（平成 22 年 3 月 31 日）**】を**選択**し、又、【（平成 21 年度版）ほ場整備図集（PDF）（ZIP ファイル 12.9MB）】を**選択**する。

## 6 ホームページのリニューアルについて

当協議会では、活動組織の皆さんにより便利に利用されるよう、ホームページをリニューアルいたしましたのでご覧ください。

<アドレス> <http://otamagaeru.jp>

<検索> インターネットから、【**岩手県多面的機能支払推進協議会**】又は【**おたまガエル**】と入力し**検索**してください。

【お問い合わせ先】 岩手県多面的機能支払推進協議会事務局  
（岩手県土地改良事業団体連合会内）

〒020-0866 岩手県盛岡市本宮 2-10-1

TEL 019-631-3207 FAX 019-631-3260

(例)

事 故 報 告 事 項

- 1 組 織 名 ○○活動組織（活動期間：H26～H30）
- 2 工 事 名 ○○ ※ あれば記載
- 3 工事(活動)場所 岩手県○○市○○地内
- 4 工事(活動)概要 基礎活動：実践活動～農地法面の草刈り等
- 5 工 期 平成○年○月○日～平成○年○月○日まで ※ あれば記載
- 6 被 災 者 ○○ ○○（性別 ○） ○歳 構成員
- 7 被災場所 岩手県○○市○○地区内
- 8 被災日時 平成○年○月○日 午前○時○分頃
- 9 事故内容（状況）
  - ① 農地維持活動で、協定対象農用地の管理の支障となる雑木の伐採作業を草刈作業と併せて実施したところ、別の枝払いの作業を行っていた構成員が、背後からの倒れてきた木の下敷きとなり、怪我をしたもの。
  - ② 事故後、すぐに救急車で病院に搬入され、診察を受けたが、頸椎骨折、腰椎骨折はギプス固定処置及び右膝の靭帯が損傷し、手術は検討中で現在入院中。全治○～○ヶ月の診断。但し、脳波に異常はなく、しびれ等もない。
- 10 事故後の措置状況
  - 【救急車要請】 有
  - 月○日（○） ○時○分 119 番通報
  - 月○日（○） ○時○分 ○○病院に搬送される。
  - 【警察署】 届け出有 【労働基準監督署】 届け出有（法人雇用ではないので労基法適用外）
  - 【保険】 加入済（当事故も適用）
  - 【請負者】 無 【マスコミ取材、新聞掲載、テレビ報道等】 無し